

広島大学短期交換留学 (HUSA) プログラム 派遣留学報告書

	記入日 平成 29年 5月 22日		
所属学部・研究科	工学部/研究科 3年次 (留学開始時点)		
留学先大学	ハワイ大学マノア校 (国名: アメリカ)		
所属学部・学科等名	建築学部		
在籍身分	交換留学生		
留学期間	平成 28年 8月 22日 ~ 平成 29年 5月 13日		
<b>1. 渡航について</b>			
ビザについて	ビザの種類: J-1		
	ビザ申請先: 東京アメリカ大使館		
	取得方法, 提出書類: インターネットにて申請後、大阪または東京で面接 ビザ申請書、戸籍謄本、SEVIS、銀行残高		
	手続きに要した日数: 2週間		
その他必要な事前手続き	航空券の手配、滞在先の確保、予防接種、海外旅行保険		
出国年月日	平成 27年 8月 8日		
経路	広島発→成田→ホノルル着		
現地での出迎え	<input type="checkbox"/> 有 (・大学関係者 <u>・その他</u> ) <input type="checkbox"/> 無		
到着後オリエンテーションの実施状況・期間・内容	留学生のオリエンテーション有 VISAのオリエンテーション		
帰国年月日	平成 29年 5月 13日		
経路	ホノルル発→成田→小松		
<b>2. 留学経費について</b>			
所要経費	総額	175万 円	
	内訳	渡航費	20万 円
		保険料	10万 円
		教科書代(学費)	5万 円
		宿舍費	70万 円
		食費	55万 円
		その他 (日用品費)	5万 円
(雑費)	10万 円		
(費)	円		
<b>3. 授業について</b>			
2016年 秋学期	8月 22日 ~ 12月 16日		

2017年 春学期	1月 9日 ~ 5月 12日
年 学期	月 日 ~ 月 日
年 学期	月 日 ~ 月 日
授業の概要について (カリキュラム, プログラム等)	専門科目と留学生向けの授業の履修
単位互換希望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 ※有の場合, 所属学部支援室へ提出の単位認定申請書類のコピーを添付すること
学術面に関する後輩へのアドバイス	クラスメートと仲良くなると, 分からないところを教えてください, スタディーグループに参加できます。
<b>4. 生活等について</b>	
(1) 留学先の住居について	
住居の種類	<input type="checkbox"/> 大学の寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居の広さ	約 25㎡ 同居人の有無 <input type="checkbox"/> 有 ( 1人) <input type="checkbox"/> 無
住居に附属する設備	<input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> シャワー <input type="checkbox"/> 風呂 <input type="checkbox"/> 水洗便所 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 台所 <input type="checkbox"/> 食堂 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> その他 ( )
住居費	1ヶ月当たり 600USD (現地通貨) 約 67000 円
住居を決定した方法	<input type="checkbox"/> 留学先大学の紹介 <input type="checkbox"/> 友人・知人の紹介 <input type="checkbox"/> 不動産業者 <input type="checkbox"/> その他 ( )
留学先での住居全般に関するアドバイス	大学の寮は抽選なので, 抽選に漏れた場合のことを考えてアパートもしくはホームステイを探すといいです。ホームステイ以外はルームメイトがいることが多いので, 一人の時間が欲しい人は個室の有無をチェックしてください。
(2) 医療について	
1日以上入院を要する 病気・怪我等を	<input type="checkbox"/> した <input type="checkbox"/> しなかった
入院した場合	により 日入院
留学に当たり保険を	<input type="checkbox"/> 掛けた <input type="checkbox"/> 掛けなかった
掛けた場合	<input type="checkbox"/> 日本 <input type="checkbox"/> 留学先国 <input type="checkbox"/> その他 ( )
掛け金は	年間 10万円 補償額 死亡 1000万円, 入院1日 円 その他 ( )
留学前後での予防接種 の必要の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
有の場合, その種類, 回数, 費用, 受けた医療機関名	ツベルクリン, はしか, 水疱瘡

日常的な健康について不安が	<input type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった あった場合その理由：	
留学先国の医療事情（日本と比較して）	大学のキャンパス内に保険センターがあります。症状を英語で伝えるのが心配であれば、ワイキキに日本語対応の病院があります。	
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと	冬は意外と寒いです。長袖、長ズボン、薄手のコート等を持っていくとよいでしょう。日本の医薬品などを現地で購入することは可能です。	
(3) 危険を感じた地域、状況		
夜中に大学付近でレイプなどが有ります。観光地ということもあり、スリなどの軽犯罪が多いと言われていますが、ハワイはかなり安全な場所だと思います。		
(4) その他生活等に関して参考となる事項		
ホノルルはなんでもあるので、生活に困ることは有りません。日本のものも豊富に売っているので、住みやすいです。		
<b>5. 帰国後の進路について</b>		
卒業予定年月	平成 31年 3月	(当初の卒業予定年月 平成 30年 3月)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため <input type="checkbox"/> 単位不足のため <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため <input type="checkbox"/> その他（具体的に )	
単位互換手続の予定	<input type="checkbox"/> 有 留学先で取得単位数 ( ) 単位 <input type="checkbox"/> 無 理由（具体的に:工学部は単位の互換が難しいです。建築学部で留学したのでカリキュラムも大幅に違います。留年覚悟で行きましょう。 )	
現在の状況および今後の予定・進路等	大学院進学	
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫	互換できない場合も考えて、留学前に多めに履修しておくと思います。就職活動は、Skype等で面接をしていた留学生も多くいました。ただ、企業によって大きく違うので、就職活動と時期がかぶる場合は、事前に業界について調べておくとういことです。	
<b>6. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等</b>		
書籍、サイト名	詳細（出版社、URL等）	コメント
<b>7. 自由記述（後輩へのアドバイス等）</b>		
留学前は準備が忙しく、何をすればよいかわからないため、不安も大きいと思います。現地で友達ができれば楽しいことばかりなので、頑張ってください。特にハワイはリゾート地のため、本当に楽しいです。勉強ももちろんですが、したいことを計画していくと楽しめると思います。		
<b>8. 留学先の大学情報（有名な分野、大学の規模）</b>		
観光学、言語学、移民学が有名です。世界中から留学生が来ているので大学自体が留学生に柔軟に対応してくれます。Japanese English も通じやすいです。		

## 学習の概要に関するレポート

私は、海外の大学で自分の専門分野の建築を勉強する事で、自分の知見を広げ将来に活かしたいと考え、建築学部のあるハワイ大学マノア校を選びました。専門分野が学ぶことができるかは、自分の語学試験の結果と大学ごとに留学生向けの履修ルールがあるのでしっかり確認しておくと思います。ハワイ大学の建築学部は、広大な英文の成績証明証を提出する事で、履修可能というルールでした。

秋学期は建築の授業 (ARCH100, ARCH271)、建築の環境学の知識を含んだ地理の授業 (GEOG101)、留学生向けの英語の授業 (ELI072)、ハワイ大学で有名な観光学の授業 (TIM101) を履修しました。建築の授業では、専門的な単語も多く、辞書が欠かせません。リーディングを予習しておき、分からないところを復習の繰り返しです。分からなかったところは、TA やクラスメートに逐一聞いていました。ディスカッションも多いので、予習をしておかないと何も話すことができません。私は英語がスラスラ出てくるわけではなかったので苦労しましたが、仲の良いクラスメートを作り、助けてもらうことで、授業に馴染むことができました。日本より、授業数が多く、深い部分まで学ぶことができたり、レポートを書くことにより、アウトプットできるぐらいまで知識が定着出来るのがアメリカの大学の良いところだと思います。ライティングの授業はエッセイの書き方などを丁寧に教えてくれるため、ほかの授業の助けになります。留学生向けの授業のため、内容も分かりやすく、留学生の友達が出来るので履修すると思います。観光学の授業は日本人の交換留学生が多かったので、友達作りと興味本意で履修しましたが、ゲストスピーカーの話が面白く履修して良かったと思っています。

春学期は建築の授業 (ARCH200, 220, 272)、経済学の授業 (ECON130) を履修しました。前学期より授業数を減らしたのは、上級生向けの授業を履修するため、難易度、課題の量を考慮してのことです。建築史の授業は先生が変わり、授業の難易度も格段に変化しました。建築が専門分野ではなく、歴史を専門分野にしている先生だったので、建築へのアプローチが前期の先生と異なり、哲学的な捉え方が興味深いと感じました。ARCH200 はゲストスピーカーが来たり、コンペに参加したり、建築事務所を訪問したり、将来建築の職に携わるイメージを持つことの出来る授業でした。日本ではなかなか出来ない授業なので履修して良かったと思います。もう一つの授業はグループを作り、複数のプロジェクトをこなしていきます。お互いが建築に持つ意見を交換し合うことで、それまで日本でしか学んで来なかった自分の考えがより広がったように感じます。

日本では、建築は工学部の一部に入っているように、構造計算、環境の計算などエンジニア色の強い講義が多いですが、ハワイ大学では、独立の学部として、アート色が強かったり、学校と建築の現場との結びつきが強いなど、日本とは違う勉強で良い経験となりました。

## 生活の概要に関するレポート

私は大学のキャンパス内の Hale kahawai という寮に住んでいました。共用のシャワー、トイレでルームメイトもいるためなかなか1人の時間を作ることは難しいですが、留学生以外の現地の学生と仲良くなりたい人、誰かとワイワイしたい人は絶対にオススメです。ハワイ大には複数の寮があり、1人部屋、プライベートバスルームなど種類もたくさんあり、自分のタイプに合わせて部屋を選んでみてください。寮の抽選に漏れた場合はアパートを借りなければ、いけないと思いますが、留学の期間ぐらいは、日本でなかなか出来ないルームメイトを作るなどの経験をしてみるといいかもしれません。

食事は寮に住んでるので、ミールプランが付いており毎日友達と食堂で食べていました。ハワイ大の食堂は食べ放題で、毎食、数種類のメイン、ドリンクバー、スイーツバー、サラダバーなど飽きることはないと思います。ミールプランは自炊よりも高くつくと思いますが、授業の予習、復習でクタクタになる事も少なくありません。テイクアウトも出来たり、キャンパスセンターでも現金として使えたり、食堂営業時間内はずっと滞在出来たりする事を考えたら価値のあるものではないかと思います。食器、キッチン用具などを最初にならなくてよいのも大きいと思います。日本のものが必要な時は近くの NIIYA というスーパー、ドンキホーテに行けば大体揃います。日本人の多い土地なので、食事などが合わず、ホームシックになる事もないと思います。薬、洋服など最低限も物だけ揃えて、現地で買い足すのも一つの方法です。

休みの日はみんなで毎週のようにハイキングやビーチに行きました。ハワイは年間を通して温暖で本当に過ごしやすいです。車を持っている友達を作ると色々な場所に連れて行ってもらえるので、色々なつながりを作っておくと良いです。冬休み、春休みには他の島に旅行に行くのもいいと思います。ハワイでは日本の免許で運転ができるので、レンタカーで色々な場所に行ってみてください。

友達が出来ることが一番の不安の種になると思います。私も、最初の1週間は大学が始まっていない事もあり、1人でいることが多く不安で仕方ありませんでしたが、寮に入ったことで、留学生以外の友達がたくさんでき、夜中まで語り合ったり、お酒を飲んだり、ポーカーなど、周りの留学生に羨ましがられるような貴重な経験をたくさんすることができました。別れ際にお互いに最高の年だったねと言い合えるようなアメリカ人の親友が出来たなんて、留学前は思ってもいませんでした。お互いの国の文化を尊敬しあえ、居心地の良い仲間を見つけ、最高の留学生活にしてみてください。